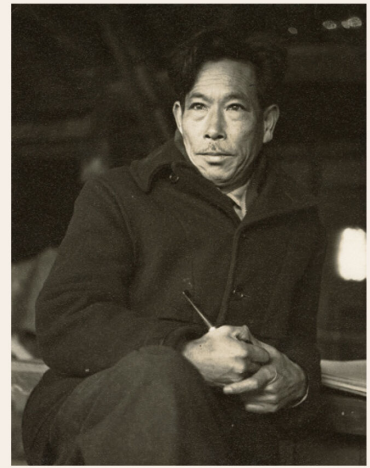


メキシコと日本の架け橋となった芸術家 約30年ぶりの回顧展

メキシコで画家・美術教育者として活動した北川民次(1894-1989)。日本へ帰国後は、東京や愛知を拠点に洋画壇で活躍し、子どもの美術教育や壁画制作にも挑みました。本展では、彼がメキシコ時代に交流した作家や美術運動との関わりも視野に入れながら、北川がメキシコで学び日本へ帰国後も大事に持ち続けたものを再考します。絵画作品約70点をはじめ約180点の作品と資料によって、洋画家・壁画家・絵本制作者・美術教育者など多彩な側面をもつ北川民次の魅力に迫る展覧会です。



1949年 撮影:松谷錦二郎

北川民次

静岡県生まれ。1914年にアメリカに渡って学び、1921年から約15年にわたってメキシコで画家・美術教育者として活動。1936年に帰国後は東京の洋画壇で活躍し、第二次世界大戦後は瀬戸を拠点に制作を続けた。

KITAGAWA TAMIJI RETROSPECTIVE: FROM MEXICO TO JAPAN



1



3



4



2



5

- 1.《雑草の如くII》1948年 油彩/キャンバス 名古屋市美術館
- 2.《農漁の図》1943年 油彩/紙、板 東京都現代美術館
- 3.《鎧の兵隊(銃後の少女)》1939年 油彩/キャンバス 個人蔵
- 4.《アメリカ力婦人とメキシコ女》1935年(1958年補筆)
テンペラ、油彩/板 郡山市立美術館
- 5.《ロバ》1928年 油彩/キャンバス 愛媛県美術館 ※いずれも北川民次作

学芸員による解説会

①7月13日(土)14:00~ ②8月18日(日)14:00~
(いずれも約60分、定員180名、先着順)

講師 | 勝田琴絵(名古屋市美術館学芸員)

※入場無料。ただし聴講には本展の観覧券(観覧済みの半券も可)が必要。

観覧料(税込)	当日	前売・団体
一般	1,500円	1,300円
大学・高校生	900円	700円
中学生以下	無料	

※団体料金は20名以上に適用

●障害のある方、難病患者の方は、手帳(ミラロID可)または受給者証の提示により本人と付添者2名まで、当日料金の半額でご覧いただけます。●高大生チケットあるいは障害者チケットを購入された方と中学生は、当日美術館の受付で証明となるもの(学生証、障害者手帳など)をご提示ください。●名古屋市交通局発行の「ドニエロキきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」を当日利用して来館された方は100円割引。●「名古屋市美術館常設展定期観覧券」の提示で当日料金から200円割引。●いずれも他の割引との併用はできません。●会期中、本展の観覧券で常設展もご覧いただけます。

チケット販売場所

チケットぴあ(Pコード:686-920)、セブンチケット(セブンコード:105-524)、イープラス、CNプレイガイド、主なコンビニエンスストア、プレイガイド、名古屋市美術館、中日新聞販売店、Boo-Woo(ブーウー)チケット、ローソンチケットなど(前売券販売期間は4月22日[月]~6月28日[金]、ただしBoo-Wooチケットとローソンチケットについては最新情報をご確認ください)



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分

地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分

地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分

名古屋市美術館
Nagoya City Art Museum [芸術と科学の社・白川公園内]

〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-25

TEL 052-212-0001 FAX 052-212-0005

https://art-museum.city.nagoya.jp/

✕ @ncam_chunichi

最新情報はこちら

📍 @kitagawatamiiji2024 名古屋市美術館公式サイト

